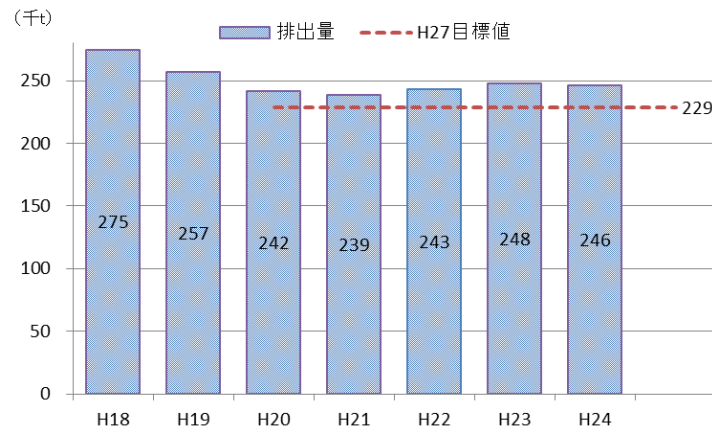


第2期しまね循環型社会推進計画の進捗状況について（平成24年度実績）

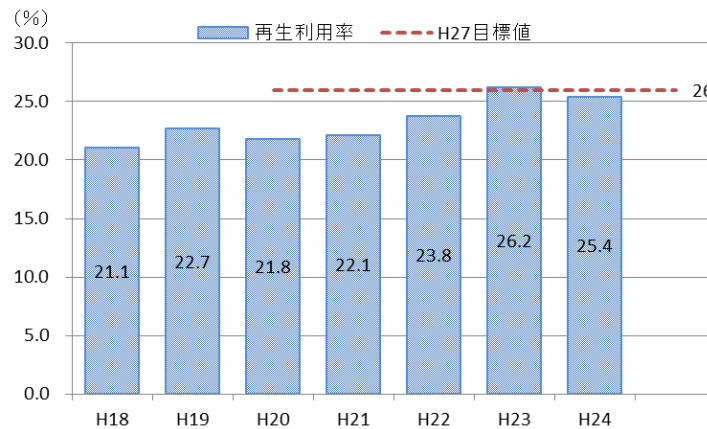
（1）一般廃棄物

①排出量の現状



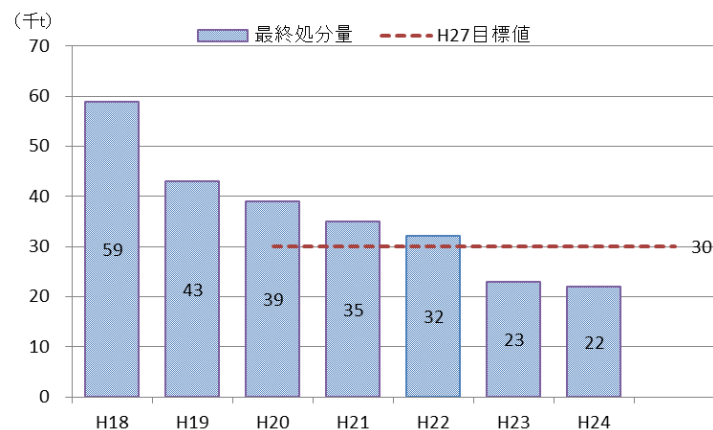
・排出量は、平成20年度から増減はあるものの、おおむね横ばい傾向である。

②再生利用率の現状



・再生利用率は、平成23年度に松江市一般廃棄物処理施設が稼動し、回収された溶融スラグが新たに利用されていること等から増加傾向。

③最終処分量の現状



・最終処分量は、平成23年度に松江市一般廃棄物処理施設が稼動し、直接埋立及び焼却残渣が大きく削減されたため、減少傾向にある。

④まとめ

- ・排出量、再生利用率、最終処分量は、いずれも平成23年度からほぼ横ばい傾向で推移している。
- ・一般廃棄物の発生抑制と再使用・再生利用の促進を図るためには、市町村の実情にあった具体的な削減に向けての取組を市町村と連携・協力しながら進める必要がある。